

2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所

# 第1回定時総会 資料

率先垂範

つなぐ心  
ひとつに

## The Creed of Junior Chamber International

We Believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;  
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;  
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;  
That government should be of laws rather than of men;  
That earth's great treasure lies in human personality; and  
That service to humanity is the best work of life.

### 和訳

我々はかく信じる  
真理は人生に意義と目的を与え  
人類の同胞愛は国家による統治を超越し  
公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ  
政府には人治ではなく法治が必要であり人間の個性はこの世の至宝であり  
人類への奉仕が人生最大の使命である

### JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change.

### 和訳

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすためにリーダーシップの開発と成長の機会を提供する

### JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

### 和訳

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを先導する組織となる

### J C 宣言

日本の青年会議所は  
希望をもたらす変革の起点として  
輝く個性が調和する未来を描き  
社会の課題を解決することで  
持続可能な地域を創ることを誓う

### 綱領

われわれ JAYCEE は  
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し  
志を同じうする者 相集い 力を合わせ  
青年としての英知と勇気と情熱をもって  
明るい豊かな社会を築き上げよう

### 関東地区宣言

わたしたちは  
日本の礎として  
あらゆる未来をみつめ  
多様性溢れる 仲間と共鳴し  
新たな価値の創造により  
新時代の旗手となることを誓う

### いばらき JAYCEE 宣言

いばらきの青年会議所は  
多様な新世代（みらい）を見据え  
信頼し合う仲間と共に成長し  
1人ひとりが 革新の核となり  
「持続可能ないばらき」に挑戦する

## 目 次

2024年度 第1回定時総会次第	3
第1号議案 2023年度 事業報告並びに収支決算報告（案）	4
(1) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長事業報告	
(2) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 総会・理事会報告	
(3) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 委員会事業報告	
(4) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支決算報告	
第2号議案 2024年度 事業計画並びに収支予算（案）	3 4
(1) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長所信	
(2) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 副理事長基本方針並びに委員会事業計画	
(3) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支予算	
第3号議案 その他	5 4
報告事項	
(1) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 組織図	5 6
(2) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 月例会主管スケジュール	5 7
(3) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 出向者報告	5 8
(4) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生の言葉	6 4

# 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所

## 第1回 定時総会次第

2024年1月30日

理事長 美澤 貴人  
主管 総務広報委員会  
場所 ベル・ザ・クラス

1. 開会宣言
2. 国歌斉唱
3. JCソング斉唱
4. JCIクリード唱和
5. JCIミッション唱和並びにJCIビジョン唱和
6. JC宣言朗読並びに綱領唱和
7. 関東地区宣言唱和
8. いばらきJC宣言唱和
9. 来賓並びに来訪JC紹介
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 役員紹介
13. 報告確認依頼事項
14. 議事
  1. 議長選出
  2. 定足数並びに資料の確認
  3. 議事録作成人並びに署名人の指名
  4. 審議事項
    - 第1号議案 2023年度 事業報告並びに収支決算報告(案)の件
    - 第2号議案 2024年度 事業計画並びに収支予算(案)の件
    - 第3号議案 その他
15. 来賓挨拶
16. 感謝状贈呈
17. 監事講評
18. 閉会宣言

専務理事 吉田 貴一  
理事長 美澤 貴人  
直前理事長 篠木 達也  
専務理事 吉田 貴一

監事 石井 葵  
監事 大澤 泰弘

## 議案提案書

議案名 2023年度 事業報告並びに収支決算報告（案）

- (1) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長事業報告
- (2) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 総会・理事会報告
- (3) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 委員会事業報告
- (4) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支決算報告

## 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長事業報告

第38代 理事長 篠木 達也

2023年度、一般社団法人 牛久青年会議所は、「Re: Make～想いを繋ぎ新たな未来をつくる～」をスローガンに掲げ、運動を展開してまいりました。

石島委員長をはじめとする、組織基盤委員会には、第1回定時総会、第2回定時総会を主管していただきました。新型コロナウイルス感染症の影響も明け、本年度では3年ぶりに皆様と直接お会いする形で、年間をして開催することができました。

第1回定時総会では事業計画並びに収支予算などの重要な議題について承認をいただき、改めて皆様の前で本年度の方針をお伝えすることができました。第2回定時総会では、事業中間報告、そして、2024年度理事長予定者のお披露目、それに関わる案件を承認していただくことができました。厳粛な雰囲気の中、ベル・ザ・クラスの会場にて、多くのご来賓、近隣友好LOM、牛久青年会議所シニアクラブ先輩諸兄姉の皆様をお招きし、盛大に開催できたこと、非常に嬉しく思います。そして、理事会の設営、情報の発信、日々の記録、年間を通して組織の基盤として会を支えていただきました。今まで当たり前だったことが、当たり前ではなくなり、もう一度、新しい当たり前をつくっていただきました。地道な作業も多かったかと思いますが、多くの担いを全うしていただき、誠にありがとうございました。

小山委員長をはじめとする、人財発掘委員会には、2月例会を主管していただきました。2月例会「主役は君だ～青年会議所運動を理解し自覚ある行動をしよう～」では、青年会議所の本質を学び、今の一般社団法人 牛久青年会議所の魅力を、マインドマップを活用し、開催いたしました。改めて青年会議所の本質を学び、現在の会員構成を踏まえ、魅力の共有を図ることができました。そして、多くのオブザーブの方にもご参加いただき、本年度だけではなく、次年度にも繋げる人財を発掘することができました。本来であれば、6月例会も主管していただく予定でしたが、諸事情により中止となってしまいました。しかし、委員長の熱い想いや、事業を通じて、今の時代に合った組織づくり、会員拡大の本質を学ぶことができ、次年度へも引き継げる経験を積ませていただきました。委員会だけではなく、会全体を盛り上げていただき、誠にありがとうございました。

永井委員長をはじめとする、明るい未来創造委員会には、3月例会と8月例会を主管していただきました。3月例会「今からはじめるSDGs～持続可能な未来のために～」では、高校生に向けたSDGsに対する、行動意識の向上を目的とした事業を開催いたしました。今では当たり前となったSDGsですが、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化を経て、改めてSDGsの目標達成意識の加速に繋げることができました。講師にはSDGsアンバサダーの大木貴子様をお招きし、カードゲームによる疑似体験を通して、楽しく、より身近に学ぶことができました。8月例会「牛久JC親子ヘルシーボール2023～スポーツの力でSDGs達成に貢献しよう～」では、ヘルシーボー

ルを使用し、小学生を対象とした親子参加型の事業を開催いたしました。スポーツを通してSDGsを楽しく学び、昼食時には食べ残しを意識した参加者の姿に触れ、例会での学びを家庭へと持ち帰っていただきました。環境問題は大きな課題ですが、必ず一人ひとりの行動によって改善されていきます。周囲との関係性を大切にして、自らが行動する重要性は、参加者だけではなく、メンバーにとっても貴重な学びとなりました。担当の副理事長が変わり、委員会メンバーが変動する中、一年間やり抜いていただき、誠にありがとうございました。

黒崎議長をはじめとする、牛久沼活性化会議には、4月例会と11月例会を主管していただきました。龍ヶ崎市区内である牛久沼で、一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所の皆様と合同例会を開催いたしました。4月例会「牛久沼活性化計画～牛久沼の未来をみんなで築こう～」では、広域的な地域資源である牛久沼に対して、行政関係者や、事業を行った経験のある関係諸団体の皆様をお招きし、一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所の皆様と共に牛久沼の問題点や魅力を明確化し、11月例会に向けた広域的なタウンミーティング形式で開催いたしました。例会時には活発な意見を交わし、11月例会に向けて士気を高める事ができました。4月例会後には、牛久沼に関する市民アンケートを行い、その結果を基に、11月例会「牛久沼フェスティバル～魅力あふれる牛久沼を遊びつくそう～」を開催いたしました。アンケート結果から、牛久沼を知っている方は多数いましたが、地域資源としてのイメージは高くありませんでした。広域的な地域資源を有効活用した交流人口の増加に向けて、牛久沼の魅力を感じていただくために、牛久沼水辺公園ではキッチンカーや出店によるマルシェ、一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所の皆様は牛久沼周辺の地域資源が体感できるサイクリングラリーの開催、私たち一般社団法人 牛久青年会議所では近隣地域住民の皆様の願いを込めたスカイランタンを開催いたしました。約300個のスカイランタンが牛久沼の夜空に向けて一斉に上がった際は非常に綺麗で、参加者にとっても思い出深い経験に繋がりました。初めての試みが多く、合同例会までの準備や、大規模な例会の設営で大変な一年間だったかと思いますが、黒崎議長らしい、地域発信の強い例会を構築していただき、誠にありがとうございました。

伊藤局長をはじめとする、事務局・財政局には、7月例会と12月例会を主管していただきました。7月例会「Make new discoveries～サマーコンファレンスのその先へ～」では、対外事業に参加経験のあるメンバーが少ない現状から、公益社団法人 日本青年会議所が主管する最大の発信の場でもあるサマーコンファレンスに参加していただき、その内容をメンバーと共有する例会を開催いたしました。

青年会議所のスケールメリットを感じる中で、一般社団法人 牛久青年会議所の現状や、対外事業への参加意識の共有を図ることができました。特にアカデミーメンバーの意見は貴重なものが多く、メンバー間の関係性も動員時には重要なことを改めて知り、今後の対外事業に向けた良いきっかけとなりました。12月例会「卒業式～未来に向けてキックオフ!～」では、根本監事に向けた卒業式を開催いたしました。今までの経歴や経験を振り返る中で、改めて一般社団法人 牛久青年会議所メン

バーとの繋がりを実感し、卒業生の新たな門出を祝すと共に、今後も続いていく青年会議所活動の糧とすることができました。1部ではキックターゲットを用いて卒業生と一緒に楽しみ、その中で、根本監事との思い出を振り返る設えとなっており、根本監事ならではの内容は、卒業後も思い出に残る内容となりました。2部では、卒業式及びプレジデンシャルリースの伝達式を行いました。在籍メンバーで団結して設営し、次年度への想いを託す中で、大西副理事長の送辞、根本監事の答辞の場面では、熱い思いが伝わり、非常に感動いたしました。卒業式の設営は、スケジュール管理が難しかったと思いますが、想いを伝え合うために、主管として最後まで考えていただきました。事務局と財政局、二局の担いは非常に多く、日々の動員や会議の取り纏め等、多岐にわたる中、会の円滑な運営に遵守していただき、誠にありがとうございました。

吉田総括責任者をはじめとする、未来へ想いを引き継ぐアカデミーメンバーには、10月例会を主管していただきました。10月例会「40周年に向けて～未来へ想いを引き継ごう～」では、入会3年未満のメンバーが半数を占める中、再来年に迎える40周年に向けて、30周年時の飯島和真理事長、岩田哲孝専務、池辺晋也副実行委員長、35周年時の井上健理事長、小林裕昭専務、臼井旭洋実行委員長をお招きし、ディスカッションを通して、当時の想いを振り返り、一般社団法人 牛久青年会議所としての繋がりを再確認し、40周年の重要性をメンバーで共有することができました。単年度制の中で、想いを引き継ぐ重要性を知ることは、今後の青年会議所運動に繋がる貴重な学びとなりました。当初の事業計画では、未来へ想いを引き継ぐアカデミーメンバーの担当副理事長、総括責任者は異なっておりましたが、急な担当変更の中、担いを引き受けていただき、そして、今後の一般社団法人 牛久青年会議所にとって貴重な経験となる例会をご設営いただき、誠にありがとうございました。

結びとなりますが、私は多くの人に支えられ、理事長職を全うすることができたと実感しております。誰かのために一生懸命になれる青年会議所は、メンバーの意識を変え、市民の意識を変え、今後の未来でさえ明るく変えていきます。どんなに辛く、厳しい状況でも、未来を変えられる人が近くにいることは、私にとって一生の財宝です。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

以上、2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長事業報告とさせていただきます。



2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 総会・理事会報告

第1回定時総会議事録

開催日時	2023年1月27日(金) 18時30分 開会
開催場所	ベル・ザ・クラス
定足数	正会員29名中21名出席(内委任状出席8名) 定款第3章第22条及び第24条により本総会は成立
議長	五木田副理事長
議事録作成人	伊藤事務局長
議事録署名人	小山委員長 永井委員長
審議事項	第1号議案(提案者 大澤直前理事長) 2022年度 事業報告並びに収支決算報告(案)の件 採決(挙手) 賛成29名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 篠木理事長) 2023年度 事業計画並びに収支予算(案)の件 採決(挙手) 賛成29名 反対0名 白票0名 により可決承認

第2回定時総会議事録

開催日時	2023年9月28日(木) 18時30分 開会
開催場所	ベル・ザ・クラス
定足数	正会員28名中23名出席(内委任状出席5名) 特別会員1名中1名出席 定款第3章第22条及び第24条により本総会は成立
議長	大西副理事長
議事録作成人	伊藤事務局長
議事録署名人	小山委員長 永井委員長
審議事項	第1号議案(提案者 篠木理事長) 2023年度 事業中間報告並びに補正予算(案)の件 採決(挙手) 賛成28名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 選挙管理委員会) 2024年度 監事選任(案)の件 採決(挙手) 賛成28名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 選挙管理委員会) 2024年度 理事選任(案)の件 採決(挙手) 賛成28名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 美澤理事長候補者) 2024年度 組織図(案)の件 採決(挙手) 賛成28名 反対0名 白票0名 により可決承認

## 第1回臨時理事会議事録

開 催 日 時	2023年1月4日(水)
定 足 数	理事11名中11名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
審 議 事 項	第1号議案(提案者 大澤直前理事長) 2023年度理事長、副理事長、専務理事選任(案)の件 書面決議にて全員賛成

## 第1回理事会議事録

開催日時	2023年1月19日(木) 19時00分 開会
開催場所	牛久市商工会館3階大会議室
定足数	理事11名中9名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議長	篠木理事長
議事録作成人	伊藤事務局長
議事録署名人	一石監事 根本監事
審議事項	第1号議案(提案者 篠木理事長) 2022年度 一般社団法人 牛久青年会議所 決算修正(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 年間予算修正(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 大西副理事長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 1月例会 総会資料(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 2月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認
協議事項	第1号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 3月例会(案)の件 第2号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 4月例会(案)の件
レクリエーション	第1号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 2月レクリエーション(案)の件

## 第2回理事会議事録

開 催 日 時	2023年2月23日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事11名中11名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 1月例会 決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成11名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 3月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成11名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	第1号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 5月例会(案)の件

### 第3回理事会議事録

開 催 日 時	2023年3月23日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事11名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 新入会員承認(案)の件 佐藤 昌平 氏 入会についての審議 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 新入会員承認(案)の件 倉田 奈緒子 氏 入会についての審議 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 2月例会 修正予算(案) 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 2月例会 決算(案)・ 報告の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	第1号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 4月例会(案)の件 第2号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 5月例会(案)の件 第3号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 6月例会(案)の件

## 第4回理事会議事録

開 催 日 時	2023年4月20日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中9名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 3月例会 決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第2号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 4月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認</p>
協 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 6月例会(案)の件</p> <p>第2号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 7月例会(案)の件</p> <p>第3号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 選挙管理委員会指名(案)の件</p>

## 第5回理事会議事録

開 催 日 時	2023年5月25日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 井上監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 6月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 選挙管理委員会指名(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	第1号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 7月例会(案)の件 第2号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 8月例会(案)の件

## 第6回理事会議事録

開 催 日 時	2023年6月22日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中9名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	根本監事
審 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 4月例会修正予算(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第2号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 4月例会決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認 なし</p> <p>第3号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 7月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第4号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 役員及び理事候補者名簿作成に関する規定の期限延期(案)の件 採決(挙手) 賛成9名 反対0名 白票0名 により可決承認</p>
協 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 補正予算(案)の件</p> <p>第2号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 8月例会(案)の件</p> <p>第3号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月例会(案)の件</p>
レ ク リ エ ー シ ョ ン	<p>第1号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 7月レクリエーション(案)の件</p>



## 第7回理事会議事録

開 催 日 時	2023年7月20日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 永井委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 8月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 牛久サウスBBCチャリティー野球交流大会 後援依頼承認(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 牛久市長選挙公開討論会協力協賛依頼承認(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 中山専務理事) 牛久花火ナイター 協力依頼承認(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第5号議案(提案者 中山専務理事) 第28回うしく現代美術展後援依頼承認(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	第1号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 補正予算(案)の件 第2号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月例会(案)の件 第3号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生横断幕・のぼり作成(案)の件

## 第8回理事会議事録

開催日時	2023年8月17日(木) 19時00分 開会
開催場所	牛久市商工会館3階大会議室
定足数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議長	篠木理事長
議事録作成人	伊藤事務局長
議事録署名人	一石監事 根本監事
審議事項	第1号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 補正予算(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協議事項	第1号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 10月例会(案)の件 第2号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 11月例会(案)の件 第4号議案(提案者 石島委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生横断幕・のぼり作成(案)の件
レクリエーション	第1号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月レクリエーション(案)の件

## 第9回理事会議事録

開 催 日 時	2023年9月21日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	篠木理事長
審 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 伊藤事務局長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 7月例会決算(案)・報告の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第2号議案(提案者 永井委員長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 8月例会修正予算(案)の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第3号議案(提案者 永井委員長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 8月例会決算(案)・報告の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第4号議案(提案者 石島委員長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月例会総会資料並びに動画作成(案)の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第5号議案(提案者 中山専務理事)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 予定者名刺作成におけるJCIマーク使用並びに青年会議所名使用承認(案)の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p> <p>第6号議案(提案者 石島委員長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生横断幕・のぼり作成(案)の件</p> <p>採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認</p>
協 議 事 項	<p>第1号議案(提案者 中山専務理事)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 10月例会(案)の件</p> <p>第2号議案(提案者 黒崎議長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 11月例会(案)の件</p> <p>第3号議案(提案者 伊藤事務局長)</p> <p>2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 12月例会(案)の件</p>

## 第2回臨時理事会議事録

開 催 日 時	2023年10月4日(水) 19時00分 開会
開 催 場 所	ZOOM
定 足 数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 11月例会(案)の件 (部分審議) 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認

## 第10回理事会議事録

開 催 日 時	2023年10月19日(木) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中8名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 大西副理事長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 9月例会決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成8名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 10月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成8名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 11月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成8名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 中山専務理事) 第16回うしくみらいエコフェスタ後援依頼承認(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	第1号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 12月例会(案)の件

## 第11回理事会議事録

開催日時	2023年11月23日(木) 19時00分 開会
開催場所	牛久市商工会館3階大会議室
定足数	理事10名中10名出席
	定款第5章第40条により本理事会は成立
議長	篠木理事長
議事録作成人	伊藤事務局長
議事録署名人	一石監事 根本監事
審議事項	第1号議案(提案者 中山専務理事) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 10月例会決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
	第2号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 12月例会(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協議事項	第1号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 決算(案)の件

## 第12回理事会議事録

開 催 日 時	2023年12月26日(火) 19時00分 開会
開 催 場 所	牛久市商工会館3階大会議室
定 足 数	理事10名中10名出席 定款第5章第40条により本理事会は成立
議 長	篠木理事長
議 事 録 作 成 人	伊藤事務局長
議 事 録 署 名 人	一石監事 根本監事
審 議 事 項	第1号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 6月例会修正予算(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第2号議案(提案者 小山委員長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 6月例会決算(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第3号議案(提案者 黒崎議長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 11月例会決算(案)・ 報告の件 採決(挙手) 賛成11名 反対0名 白票0名 により可決承認 第4号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 12月例会修正予算(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第5号議案(提案者 伊藤事務局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 12月例会決算(案)・報告の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認 第6号議案(提案者 伊藤財政局長) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 決算(案)の件 採決(挙手) 賛成10名 反対0名 白票0名 により可決承認
協 議 事 項	なし

2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 委員会事業報告



## 委員会事業報告

人財発掘委員会  
委員長 小山 大輔

人財発掘委員会では2月例会と6月例会を担当させていただきました。

2月例会では「主役は君だ」～青年会議所運動を理解し自覚ある行動をしよう～を開催いたしました。青年会議所運動や活動の違いを正しく理解することに加え、マインドマップを用いてメンバー同士の思考を知ることで皆が感じている青年会議所の魅力を共有できる機会を提供させていただきました。オブザーブ参加者も積極的に取り組んでいただき、会員拡大へ繋げることもできました。

6月例会では、上田博和先輩をお招きした拡大セミナー、「情熱継承」～心に宿る情熱を解き放て～を開催予定でしたが諸事情により中止になってしまいました。メンバーの協力もありオブザーブ参加予定者25名を呼び込むなど一般社団法人 牛久青年会議所としての一致団結感が生まれました。

以前の経営者が多かった時代から会社員が増えてきている現状やアカデミーメンバーが約6割を占めている現状を踏まえると会員拡大は必要不可欠です。しかしながら、10名の会員拡大目標を達成することはできませんでした。人財発掘委員会としてもっとできることはなかったかと反省をする半面、不慣れで至らぬところばかりの私を支えてくれた委員会メンバーに感謝しています。

結びに、本年度を無事に終えることができたのも、たくさんの方にご協力いただけたこと以外にありません。皆様に感謝申し上げ人財発掘委員会の委員会報告とさせていただきます。

## 委員会事業報告

明るい未来創造委員会  
委員長 永井 洋介

本年度、明るい未来創造委員会では、3月例会と8月例会を主管させていただきました。

3月例会では、「今からはじめるSDGs～持続可能な未来のために～」を開催いたしました。当日は、高校生を対象にSDGsアンバサダーによるご講演やSDGsバミ抜きゲーム・食べ残しNOゲームを行いました。参加者・青年会議所メンバー共に、SDGsに対する関心を深め、持続可能な未来のために今から何をすべきかを考え、日々の行動から目標達成意識を高めていくことが重要であることを認識することができました。

8月例会では、「牛久JC親子ヘルシーボール～スポーツの力でSDGs達成に貢献しよう～」を開催いたしました。小学1年生～6年生と保護者の方々にご参加いただき、日常生活の中から取り組むことができるSDGsにターゲットを絞り、今から行動に移すためのきっかけをつくと共に、ヘルシーボールをとおして、スポーツとSDGsの関わりを学ぶことができました。ご参加いただいたお子さんからは、「お弁当残しちゃったからSDGsできなかった」や「ヘルシーボール楽しかった」という発言があり、保護者からは、「身体を動かすこと、健康であることが大切であるということ」を改めて認識することができ、身体を動かすとおなかも減るから食べ残しを少なくすることに繋がる」など、SDGsを意識したご感想をいただくことができました。

私自身、初めての委員長という大役を仰せつかり、当初は大きな不安を感じておりました。報告を行う中で思い返してみますと、もっとできたのではないかという思いがあり、力不足な委員長だったと思います。事業にご協力いただいたすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

結びに、このような機会を与えてくださった第38代 篠木達也 理事長をはじめとする一般社団法人 牛久青年会議所のメンバーの皆様に感謝を申し上げます。1年間、誠にありがとうございました。

以上、明るい未来創造委員会の事業報告とさせていただきます。

## 会議体事業報告

牛久沼活性化会議

議長 黒崎 雄太

本年度、牛久沼活性化会議では、4月例会と11月例会を主管させていただきました。また、本年度は一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所様と合同例会として牛久沼に重きを置き事業を構築させていただきました。

4月例会では「牛久沼活性化計画～牛久沼の未来をみんなで築こう～」を開催させていただきました。当日は牛久沼の現状を理解していただき、魅力を知っていただく必要があると考え、龍ヶ崎市役所町の魅力創造課様、牛久市役所 商工観光課様、未来をてらす実行委員会 野口雅也様、牛久沼SUPリレー大会 若林和浩様、龍ヶ崎市商工会青年部監事 福田仁之様、牛久市商工会青年部部长 柳沼和真様にお越しいたいただき、両市役所の方には牛久沼の現状や周知、市としての活動などのお話をお伺いさせていただきました。そして、当日は所用でご参加ができませんでしたが、龍ヶ崎市B&G海洋クラブ 海老原徹様にも事前にお話をお伺いしていただき、ご参加いただきました皆様から、牛久沼での取り組みや課題、そして今後どのようにしていけばよくなるか等のお話をお伺いすることができました。またグループワークでお話をさせていただき、未来に向けてどのようなことをしていけばよくなるか等、具体的な話し合いをさせていただき、11月に繋がるとも貴重な時間とさせていただきました。

11月例会では「牛久沼フェスティバル～魅力あふれる牛久沼を遊びつくそう～」を開催させていただきました。コロナ禍開けて初の大勢の対外の方をお呼びする事業でしたので、運営に関してや、準備面では至らないことが多くあり、一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所様との協力や、メンバーの皆様のご協力もあり、大きな問題点などもなく無事に開催することができました。事業としては、牛久沼マルシェとして、龍ヶ崎市、牛久市に所在やメインで活動している店舗様にご協力をいただき、飲食ブースや体験ブースにご協力いただきました。一般社団法人 竜ヶ崎青年会議所様の担当事業牛久沼サイクリングラリーでは、牛久沼近隣の観光スポットを回り、牛久沼の魅力的な観光スポットを体感していただくことができました。そしてLEDスカイランタン®では牛久沼の夜空に願いを込めて打ち上げていただくことで、地域の願いを込めた幻想的な時間の演出に繋がりました。また、当日の一般来場者も969名の方にいらしていただくことができ、参加していただきました方には、アンケート結果より牛久沼の魅力を最大限に発揮できた事業だったと実感しております。

結びに、牛久沼活性化会議に、このような機会をくださった第38代 篠木 達也 理事長に感謝申し上げるとともに、1年間を通して、全ての活動にご協力いただきました、一般社団法人 牛久青年会議所の皆様に心より感謝申し上げます。以上、牛久沼活性化会議の事業報告とさせていただきます。

## 委員会事業報告

組織基盤委員会  
委員長 石島 恵輔

組織基盤委員会では、1月、9月の定時総会の主管をいたしました。多くのご来賓や来訪JCの皆様、そして親愛なる牛久青年会議所シニアクラブの先輩諸兄姉の皆様にも多数ご参加いただきましたこと感謝申し上げます。

1月の第1回定時総会では、2022年度の運動報告、決算報告を行い、2023年度の事業計画、予算の会計内容を公開し一般社団法人牛久青年会議所1年間の方向性を知っていただきました。滞りなく厳粛に執り行う中、全ての重要事項である議案が全会一致での可決承認となり第38代 篠木 達也 理事長の下、一般社団法人 牛久青年会議所、事業のスタートを切ることができました。

9月の第2回定時総会では、2023年度6月までに行った事業の中間報告と補正予算を公開することで運動内容と会計内容を多くの方に知っていただきました。また、2024年度体制の内容を公開し、近隣友好LOM、牛久青年会議所シニアクラブの先輩諸兄の皆様にも知っていただきました。多くの皆様に来訪していただいている中で、全ての重要事項である議案が全会一致での可決承認となりました。

その他、理事会の設営、例会でのセレモニーの運営や会員名簿、ネームプレート、名刺の作成など年間通して行うことで組織が円滑に運営できるよう努めてまいりました。

結びに、このような機会をくださった第38代 篠木 達也 理事長に感謝すると共に、無事に職務を全うできたのも、メンバー皆様のお力添えあつてのことだと思えます。ご協力いただいたすべての方々に感謝申し上げ、組織基盤委員会の事業報告とさせていただきます。

## 委員会事業報告

未来へ想いを引き継ぐアカデミーメンバー

総括責任者 吉田 貴一

本年度、一般社団法人 牛久青年会議所では、入会3年未満のメンバーが主体となり、10月例会を担当させていただきました。現在、一般社団法人 牛久青年会議所には、入会3年未満のメンバーが多く在籍している状況で、2年後には創立40周年事業が控えております。そこで、メンバー一人ひとりがこれまでの先輩諸兄姉の想いを引き継ぐ重要性を理解したうえで、未来を見据えることにより、一般社団法人 牛久青年会議所の更なる成長を目的とした事業を開催いたしました。

10月例会では、「40周年に向けて～未来へ想いを引き継ごう～」と題し、第30代理事長 飯島 和真先輩をはじめ、30周年、35周年事業を先頭に立って築き上げた先輩諸兄をお招きさせていただき、過去の一般社団法人 牛久青年会議所が行ってきた事業の振り返りや、周年事業での想いをパネルディスカッションの中でお聞かせいただきました。先輩諸兄姉がこれまで引き継いでこられた想い、周年事業に至るまでさまざまな困難があること、事前準備の大切さを改めて再認識させていただける機会となりました。この想いをしっかりと引き継ぎ、来年に控えております40周年記念事業を次代へ繋がる事業にしていくのはもちろんのこと、私たちアカデミーメンバーが先頭に立ち、メンバー全員で未来の一般社団法人 牛久青年会議所へ想いを引き継いでいきたいと思っております。

結びに、総括責任者という機会を与えてくださった第38代 篠木 達也 理事長に感謝申し上げますとともに、一般社団法人 牛久青年会議所のメンバーの皆様へこころより感謝を申し上げます。以上、未来へ想いを引き継ぐアカデミーメンバーの事業報告とさせていただきます。

## 委員会事業報告

事務局・財政局

局長 伊藤 裕一

本年度、事務局・財政局では日常業務の他に、7月、12月の例会事業を担当させていただきました。

7月例会では、「Make new discoveries～サマーコンファレンスのその先へ～」と題し、メンバーにサマーコンファレンスの振り返りを行ってもらい、対外事業の魅力について考えていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が行われていない時期に入会したため、対外事業になじみが少ない会員も多くいます。仕事の都合等によりサマーコンファレンスへの参加はかなわなかったものの、本例会に参加いただいたメンバーも多数おり、例会で意見を交わすことで、対外事業のスケールメリット等の魅力の一端を感じ取れたことと思います。

12月例会では、「卒業式 ～未来に向けてキックオフ！～」の事業名の下、卒業式を開催し今まで一般社団法人 牛久青年会議所を支えてこられた卒業生の功績を称え、送り出すことができました。また、新たな試みとして卒業式前にはキックターゲットを行い、1分間スピーチを組み合わせることで卒業生や現役の交流を深め、互いの思いを知ることができました。本例会が卒業生との卒業後の良好な関係の助けとなればと願っています。

また、京都会議や全国大会をはじめとした対外事業参加の設営を通じ、多くの学びを得たと同時にメンバー間の交流を深めることができました。会議の設営、会計の管理、各種連絡など組織を円滑に機能させるための職務も担当させていただき、目立つことはなくとも、それらの業務を着実にを行うことの重要性を再認識いたしました。

結びに、事務局・財政局にこのような機会を与えていただきました第38代 篠木 達也 理事長、各種設営に協力をいただきました一般社団法人 牛久青年会議所メンバーの皆様、そして1年間を通して支えていただきました芳村専務理事、吉田次長に心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支決算報告（案）

2023年度 一般社団法人牛久青年会議所 総会計正味財産増減計算書（案）

作成者 財政局長 伊藤 裕一  
適用期間 2023年1月1日から2023年12月31日  
(単位：円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	2,572,000
正会員会費	2,412,000
入会金	40,000
年会費	2,372,000
特別会員入会金	160,000
特別会員年会費	0
② 販売収入	562,000
販売収入	562,000
② 雑収入	200,049
受取利息	14
雑収入	0
その他雑収入	200,035
③ 他会計からの繰入金	0
特別会計（40周年記念事業準備資金からの繰入金）	0
特別会計（災害義援金からの繰入金）	0
経常収益計	3,334,049
(2) 経常費用	
① 事業費	1,149,138
人財発掘委員会(2023)	16,046
明るい未来創造委員会(2023)	160,410
組織基金委員会(2023)	44,300
牛久沼活性化会議(2023)	22,338
専務理事(2023)	0
事務局・財政局(2023)	65,873
アカデミーメンバー(2023)	40,591
② 管理費	925,962
通信運搬費	
電話代	106,977
運搬代	10,402
消耗品費	67,200
コピー用紙・インク代	11,466
図書・研修費	0
印刷製本費	197,000
業務委託費	36,742
渉外費	71,507
雑費	758
支払手数料	6,390
水道光熱費	31,738
地代家賃費	385,782
③ 負担金	840,223
日本JC会費（基本額）	30,000
日本JC会費（付加金）	150,000
JCI会費	66,898
国際協力資金	56,575
機関誌購読料（We Believe）	86,750
地区協議会会費	39,000
ブロック協議会会費	107,000
ブロック協議会負担金	87,000
ブロック協議会会議費	40,000
ブロック大会登録料	0
日本JC負担金	20,000
サマーコンファレンス負担金	0
ブロック周年祝い金	29,000
関東地区大会登録料	0
京都会議登録料	8,000
常盤線東京駅乗り入れ推進協議会 会費	10,000
公開討論会実行委員会協賛金	100,000
牛久市国際交流協会会費	10,000
④ 他会計への繰入金支出	302,995
40周年記念事業資金への繰入金支出	300,000
設備・什器資金への繰入金支出	2,995
ブロック大会準備金への繰入金支出	0
経常費用計	3,218,318
当期経常増減額	115,731
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	115,731
一般正味財産期首残高	2,764,248
一般正味財産期末残高	2,879,979
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	303,020
指定正味財産期首残高	3,108,169
指定正味財産期末残高	3,411,189
III 正味財産期末残高	6,291,168

2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 決算(案)

作成者 財政局長 伊藤 裕一  
 適用期間 2023年1月1日から2023年12月31日  
 (単位:円)

【第1部:本会計】

科目	2023年度補正予算	2023年度決算(案)	増減	摘要
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 入会金収入				
正会員入会金収入	200,000	40,000	△ 160,000	入会予定者2名×20,000円
特別会員入会金収入	160,000	160,000	0	特別会員予定者4名(櫻井博、カトリ・チャム・バハドル、小野田充、茅場英人)×40,000円
入会金収入計	360,000	200,000	△ 160,000	
② 会費収入				
正会員年会費収入	2,522,000	2,372,000	△ 150,000	30名(正会員28名+入会予定者2名)
特別会員年会費収入	0	0	0	
会費収入計	2,522,000	2,372,000	△ 150,000	
③ 事業収入				
委員会事業会計収入				
登録料収入	0	0	0	
広告料収入	0	0	0	
販売収入	0	562,000	562,000	
雑収入	0	0	0	
④ 雑収入				
受取利息収入	0	14	14	
その他雑収入	200,000	200,035	35	シニアクラブからの支援金200,000円、ダイナース還元35円
⑤ 他会計からの繰入金収入	0	0	0	
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入計	3,082,000	3,334,049	252,049	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
事業費支出				
人財発掘委員会(2023)	160,000	53,446	△ 106,554	2月例会、6月例会
明るい未来創造委員会(2023)	223,000	160,410	△ 62,590	3月例会、8月例会
組織基盤委員会(2023)	64,000	44,300	△ 19,700	1月例会、9月例会
牛久沼活性化会議(2023)	223,000	784,518	561,518	4月例会、11月例会
専務理事(2023)	0	0	0	
事務局・財政局(2023)	134,600	65,873	△ 68,727	7月例会、12月例会
アカデミーメンバー(2023)	53,000	40,591	△ 12,409	10月例会
事業予備費支出				
事業費支出計	857,600	1,149,138	291,538	
② 管理費支出				
通信運搬費支出				
電話代支出	99,800	106,977	7,177	NTT(2022.12~2023.11)電報代省く、プロバイダ(OCN)、Zoom(2,200円×9ヵ月分)
運搬代支出	20,000	10,402	△ 9,598	切手代他
消耗品支出	106,360	67,200	△ 39,160	新入会員パッチ・プレート代(2名)、卒業生横断幕、卒業生記念品(1名)
コピー用紙・インク代支出	13,000	11,466	△ 1,534	
図書・研修支出	0	0	0	
印刷製本費支出	197,000	197,000	0	特別会員用の手帳代 147名(特別会員数143名+22年度卒業生4名)×1,000円、手帳デザイン費50,000円
業務委託支出	36,742	36,742	0	ドメイン料金7,500円(2023.1~12)、役員変更登記料金29,242
渉外費・支援金等準備資金	91,736	71,507	△ 20,229	慶弔費30,000円、電報代13,812円(総会・周年)、支援金等準備資金、京都会議並びに全国大会祝儀(土浦:4,615円、茨城南:4,615円、つくば:4,615円、常総:4,615円、下妻:4,615円、日立:4,615円)×1
雑支出	758	758	0	変更登記時源泉徴収復興特別所得税
支払手数料支出	5,000	6,390	1,390	
水道光熱費支出	45,000	31,738	△ 13,262	
地代家賃支出	388,488	385,782	△ 2,706	1ヵ月31,472円×12ヵ月、イス、テーブル代8,118円
管理費支出計	1,003,884	925,962	△ 77,922	
③ 負担金支出				
日本JC会費(基本額)	30,000	30,000	0	0年当初の正会員数が正会員1名から50名までは30,000円、51名からは25名増すごとに15,000円加算
日本JC会費(付加金)	180,000	150,000	△ 30,000	29名×5,000円+2名×2,500円
JCI会費	79,846	66,898	△ 12,948	31名×2,158円
国際協力資金	71,175	56,575	△ 14,600	31名×1,825円
機関誌購読料(We Believe)	98,500	86,750	△ 11,750	29名分+2名×250円-3名×250円
地区協議会会費	41,000	39,000	△ 2,000	29名×1000円+10,000円(基本金)
ブロック協議会会費	113,000	107,000	△ 6,000	29名×3,000円+20,000円(基本金)
ブロック協議会負担金	87,000	87,000	0	029名×3,000円
ブロック協議会会費	40,000	40,000	0	02名(理事長、大西副理事長)×20,000円
ブロック大会登録料	0	0	0	
日本JC負担金	20,000	20,000	0	0国際ビジネス連携会議:1名(五木田副理事長)
サマーコンファレンス負担金	0	0	0	
ブロック周年祝い金	29,000	29,000	0	029名×(110M×1,000円)ひたちなか
関東地区大会登録料	0	0	0	
京都会議登録料	8,000	8,000	0	
常磐線東京駅乗り入れ推進協議会 会費	10,000	10,000	0	
公開討論会実行委員会協賛金	100,000	100,000	0	0公開討論会(市長選)100,000円
牛久市国際交流協会会費	10,000	10,000	0	
負担金支出計	917,521	840,223	△ 77,298	
④ 他会計への繰入金支出				
40周年記念事業資金への繰入金支出	300,000	300,000	0	【第2部:40周年記念事業準備資金会計】
設備・什器資金への繰入金支出	2,995	2,995	0	【第4部:設備・什器会計】
災害義援金への繰入れ支出	0	0	0	【第3部:災害義援金支払会計】
他会計への繰入金支出計	302,995	302,995	0	
事業活動支出計	3,082,000	3,218,318	136,318	
事業活動収支差額	0	115,731	115,731	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
周年事業積立資産取得支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 予備費支出				
当期支出計	3,082,000	3,218,318	136,318	
当期収支差額	0	115,731	115,731	
前期繰越収支差額	2,764,248	2,764,248	0	
次期繰越収支差額	2,764,248	2,879,979	115,731	



第1号議案

【第2部：40周年記念事業準備資金会計】

(単位：円)

科目	2023年度補正予算	2023年度決算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1. 繰入金収入				
① 一般会計繰入金収入	300,000	300,000	0	LOM周年積立金
② 特別会計繰入金収入	0	0	0	
繰入金収入計	300,000	300,000	0	
2. 資産運用収入				
① 受取利息収入	0	25	25	
② 雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	25	25	
当期収入計 (A)	300,000	300,025	25	
II 支出の部				
1. 繰入金支出				
① 一般会計繰入金支出	0	0	0	
② 特別会計繰入金支出	0	0	0	
繰入金支出計	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	300,000	300,025	25	
前期繰越収支差額	3,105,174	3,105,174	0	
次期繰越収支差額	3,405,174	3,405,199	25	

【第3部：災害義援金支払会計】

(単位：円)

科目	2023年度補正予算	2023年度決算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1. 繰入金収入				
① 一般会計繰入金収入	0	0	0	
② 特別会計繰入金収入	0	0	0	
繰入金収入計	0	0	0	
2. 資産運用収入				
① 受取利息収入	0	2	2	
② 雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	2	2	
当期収入計 (A)	0	2	2	
II 支出の部				
1. 繰入金支出				
① 一般会計繰入金支出	0	0	0	
② 特別会計繰入金支出	0	0	0	
2. 義援金支出				
義援金支出	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	0	2	2	
前期繰越収支差額	240,356	240,356	0	
次期繰越収支差額	240,356	240,358	2	

【第4部：設備・什器会計】

(単位：円)

科目	2023年度補正予算	2023年度決算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1. 繰入金収入				
① 一般会計繰入金収入	2,995	2,995	0	
② 特別会計繰入金収入	0	0	0	
繰入金収入計	2,995	2,995	0	
2. 資産運用収入				
① 受取利息収入	0	0	0	
② 雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	0	0	
当期収入計 (A)	2,995	2,995	0	
II 支出の部				
1. 繰入金支出				
① 一般会計繰入金支出	0	0	0	
② 特別会計繰入金支出	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	2,995	2,995	0	
前期繰越収支差額	55,851	55,851	0	
次期繰越収支差額	58,846	58,846	0	

## 2023年度 一般社団法人牛久青年会議所 貸借対照表(案)

作成者 財政局長 伊藤 裕一  
適用期間 2023年1月1日 から 2023年12月31日

貸借対照表			
項 目		科 目	
資産の部	流動資産	普通預金	6,291,168
		定期預金	0
		合計	6,291,168
	固定資産	電話加入権	2,000
		合計	2,000
資産の部合計			6,293,168
負債の部		前受会費	0
負債の部合計			0
正味財産		正味財産	6,291,168
		内基本金	2,000
		内登記正味財産	6,293,168

財産目録			
普通預金	常陽銀行	No.6343768 (本会計)	2,879,979
	常陽銀行	No.1488246 (40周年)	3,405,199
	常陽銀行	No.1494045 (災害義援金)	240,358
	常陽銀行	No.1545057 (設備什器)	58,846
		合計	
電話加入権	電話番号	029-874-7004	2,000

監査報告 一般社団法人牛久青年会議所定款第48条により、2023年度事業報告、収支決算書、貸借対照表、各項目について監査した結果、適正なものと認めます。

2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所

令和 6 年 1 月 11 日

監事 根本 翔平 

監事 一石 肇 

## 議案提案書

議案名 2024年度 事業計画並びに収支予算（案）

- (1) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長所信
- (2) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所  
副理事長基本方針並びに委員会事業計画
- (3) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支予算

## 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 理事長所信

一般社団法人 牛久青年会議所  
第39代 理事長 美澤 貴人

<はじめに>

青年会議所のJCIミッションでは「青年会議所は、青年が社会によりよい変化をもたらすためにリーダーシップの開発と成長の機会を提供する」とあります。

先の読めない不透明な状況が続くいま、どのようなリーダーシップが求められているのでしょうか。時代の変化はあまりにも急速で、予想もしなかった危機が次々に訪れており、昨今では1000年に1度と言われている東日本大震災をはじめ、100年に1度のパンデミック(感染症の世界的大流行)、コロナ禍では行動が制限され経済活動は停滞し、いまだ回復には至っていない現状があります。この不透明な時代こそ未来を拓くリーダーシップが求められ、ひとりでも若き次世代のリーダーが育つ場が青年会議所であり、LOMの存続にも直結するのではないかと考えます。

私が一般社団法人 牛久青年会議所に入会したのは、34歳のときであります。「社会貢献をしたい。社会の役に立ちたい」という思いが高じて入会したのではなく地元の先輩からのご紹介でした。その先輩がSNSなどを通じ青年会議所で活躍する姿を見て、「ここで人脈を広げたい」という思いに加え、「青年会議所のバッジをつけてみたい」という憧れに似た感情がありました。入会当初は青年会議所の目的も分からず、委員会や例会に参加をし、憧れの先輩に「来てくれてありがとう」と言っていたことだけが私の励みでした。今考えると私にとって憧れの先輩方とは、本気で青年会議所運動に取り組み、本音でぶつかり合い、事業を本心からやりたいと思って楽しんで向き合う姿勢を見せていただいたリーダー像だったと感じております。

青年会議所は満20歳から40歳までと年齢制限があるのに加え、1年ごとに様々な役職を経験することで、「リーダーシップの開発と成長の機会」を数多く得ることができる楽しみがあります。私自身、様々な役職を経験した中で、「私と同世代の仲間に、こんな考え方をしている人がいるんだ」という、他では得ることができない気づきや学びがたくさんありました。「なぜ分かってくれないんだ。」「なぜやってくれないんだ。」と思うこともありました。しかし、今思えば、自分自身が自ら率先して行動していなかった結果だったと思い知ることができました。

何事も本気で取り組まなければ人はついてきません。自ら行動しなければ人は動いてくれません。まずはメンバー一人ひとりが本気で取り組み、何かを人に押し付けるのではなく、率先して行動し、一人ひとりの願望実現を下から支えられる組織にしていまいりましょう。それがLOMの成長へ繋がり、地域に明るい変化をもたらすことでしょう。

<次世代育成>

私が子どものころには、当たり前のように部活動に入部し、集団での協調性や、目標達成に向けて努力する姿勢など多くの事を学ぶ機会がありました。

文部科学省が令和2年9月に発表した、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革により、令和5年度から休日の部活動の段階的な地域移行を行っている中、働き方改革や、運動部活動への加入率減少を踏まえ、今まで学校単位で行ってきた部活動が地域単位での活動となり、地域や地元コミュニティが子どもを支える時代、つまり部活動が民営化される時代となってきました。部活動の民営化が不十分であれば子どもたちは充実した生活が送れません。そのため、今後の教育において、地域や学校、行政との連携・協働が重要性を増すのは間違いありません。

時代が大きく変化する今、スポーツや地域活動を通して、少しでも多くの子どもたちに喜びや達成感、悔しさを体験する機会を創出し、心身ともに健全に成長するよう、青少年の育成を実施してまいりましょう。

また、各関係諸団体との連携や交流をより密なものとし、子どもたちが地域活動に積極的に参加することができるよう、地域全体で子どもたちを育てられる環境を醸成していきましょう。そして地域を愛しながら、夢や希望を持つことができる場を創出していくことで、これからも、時代を担う子どもたちが郷土愛に満ちあふれる「ひと」づくりに繋げてまいりましょう。

<総務広報>

総務広報委員会は組織において欠かせない存在です。LOMの最高決議機関である総会、会議の設営、運営はもとより情報をより多くの方へ迅速に発信することが重要です。その発信により地域の魅力や、青年会議所の魅力ある事業を知ってもらう機会が創出されます。

その上で、ホームページやSNSの発信において、一方的な情報発信では無く、情報を受け取る側が興味を持ち、楽しみ、共感ができるような、情報発信を心がけるのが望ましいと感じております。

さらに、2025年度には一般社団法人 牛久青年会議所の40周年を迎える記念すべき年に向かい、より多くの地域の皆様に青年会議所活動を知っていただく広報活動を行い、時代に即した発想で、メンバーがより一層楽しみながらも、規律を維持した広報活動を行ってまいりましょう。

<40周年準備>

一般社団法人 牛久青年会議所は発足から38年が経ち2025年度に40周年を迎えます。先輩諸兄弟の皆様が想い描いてきた未来を私たちは創れているのでしょうか。38年間の長い月日の中で先輩諸兄弟の皆様が築き上げてきた歴史と伝統をどのように次世代に繋げていくのが重要な準備期間となります。

まずは、一般社団法人 牛久青年会議所が歩み続けてきた過去の事業について学び、そして、私たちも未来を描きながら後世に引き継ぐ事業を構築し、育てていく試みが必要です。これこそが38年間積み上げてきた歴史を知り、その先の未来へ繋ぐバトンだと考えます。

今までの先輩諸兄弟が築き上げてきた伝統を引き継ぐ重要性をしっかりと理解したうえで、LOMの更なる成長に繋げてまいりましょう。

また、40周年事業に向けて、牛久市の地域資源を活用し、地域市民の皆様が交流する機会を提供することで、この牛久市にも「明るい豊かな社会」の実現に向け運動展開する一般社団法人 牛久青年会議所が2025年度に40周年を迎えるということを強く発信し、私たちの想いを、今後の45周年、50周年の未来を創るべく、メンバー一丸となって取り組んでまいりましょう。

#### <未来拡大>

2024年度、会員拡大は一般社団法人 牛久青年会議所として最重要事業と考えております。一般社団法人 牛久青年会議所において会員減少の歯止めがかからず、2025年度の40周年という節目を前に、このまま新入会員を増やさなければ期首会員20名を下回るという危機的状況です。会員数が減少すれば会費収入が減り、事業縮小を招き、延いては一般社団法人 牛久青年会議所の存続危機へと繋がります。この状況を脱却するべく会員拡大に挑む必要があります。

まずは、青年会議所メンバー一人ひとりがリーダー育成の大切さを学び、組織全体で率先して会員拡大活動に携わるような意識を持つことが今のLOMには必要不可欠です。青年会議所の魅力を自らの言動を持って伝えることが出来れば、必ず多くの同志を迎えられることでしょう。

また、日々の青年会議所運動においてわれわれが本気で楽しむということを忘れてはいけません。魅力溢れる事業を実施し、一般参加者に共感していただく事により青年会議所運動への理解や、興味を持っていただくことが重要です。そのためには、まずは自分たちの運動に誇りを持ち、楽しみながら全員一丸となって青年会議所運動に取り組み、より強い絆を作り、素晴らしい組織にしていきたいと思います。

#### <事務局・財政局>

事務局・財政局は青年会議所の本質であり、組織の根幹を成す重要な部門です。2024年度は入会歴5年未満メンバーが数多く、そして若年層も在籍しております。青年会議所には厳格なルールがあり、様々な縛りの中で運営されている中、JC運動をしていく上で、コンプライアンスのチェックは重要な役割と考えます。その他、会議の設営、議事録の作成、スケジュールの管理、会計の管理、各種連絡など、これらの基本となる事柄にしっかりと取り組むことで、組織が円滑に機能します。事務的な作業だけではなく、組織の中核を担う事務局・財政局が誰よりも積極的に行動することで会の質向上を目指してまいりましょう。

また、青年会議所では、さまざまな対外事業が開催されます。それら対外事業へ参加する場を提供し、牛久青年会議所一丸となって2025年度に行われる40周年事業に向けた行動、そして自己の成長に繋げてまいりましょう。

本年度は多くのメンバーがご卒業されます。決して平坦ではないJC生活を全力で最後まで走り抜けた同志は、一般社団法人 牛久青年会議所にとって大きな力となりました。ご卒業されるメンバーに感謝の気持ちが伝わる卒業式を開催しましょう。

<アカデミーメンバー>

一般社団法人 牛久青年会議所において、先輩諸兄姉が今まで築き上げてきた歴史や、伝統行事もコロナ禍で中止や延期に見舞われ、毎年、アカデミーメンバーで行われていた、うしくかっぱ祭りのクリーンキーパーなど、昨年度は4年ぶりに開催されたいま、過去においての引継ぎ事項や、認識が希薄化されているのに加え、地域との連携が不十分な現状があります。

アカデミーメンバーが主体となつて行う事業において、いま一度、振り返り、学んだ上で、時代に合わせたかたちで統一化を図り、今後に繋がる事業を構築してまいりましょう。

そしてJ Cが市民に希望を与える存在であるということを強く発信してまいりましょう。

<卒業生メンバー>

平均在籍年数が約4年となった今時代、卒業生は何を思うのでしょうか。経験年数が浅い中、不慣れのことばかりで事業構築のための議案書を何度も何度もやり直し、終わりが見えない苦しさや、J Cが辛いときもたくさんあったのではないのでしょうか。しかし、最後までやりきることができたのは、苦楽を共にした仲間がいたからではないのでしょうか。私は、その志を同じくする同志に支えられてきたからこそいまがあります。

2024年度卒業生にて今後を担っていくメンバーへ「仲間の大切さ」を伝え、ひとりではできないこと、仲間とならできることを再認識していただくことで、仲間意識が深まり、青年会議所活動への理解やメンバーの活動意欲増進に繋がる事業を構築してまいりましょう。

<結びに>

私が、一般社団法人 牛久青年会議所に入会し尊敬する先輩ができ、かけがえのない仲間との出会い、入会しなければ到底得ることのできなかつた気づきなど、様々な経験をさせていただきました。この経験や先輩たちから受けた恩をメンバーに伝え、いつまでも率先して挑戦し続ける背中を魅せることが私の最大の責務だと考えます。38年間の歴史と伝統を継承しつつ、時代の変化に合わせた、これからの一般社団法人 牛久青年会議所を我々が責任と自覚をもって創り上げていかなければなりません。

そのためには、メンバー一人ひとりの力が必要です。失敗や恥じらいを恐れず自ら率先して行動していますか。仲間が困っていたら率先して声をかけていますか。自分や家族を大切にしていますか。自分の行動に誇りをもっていますか。メンバーと本気で語り合っていますか。人の話に耳を傾けていますか。仲間を信頼し役割を与えていますか。周りの人間に対し、感謝の心で向き合っていますか。私は、自分自身とメンバーに対してさまざまな問いかけをしたい。そしてその問いかけに対し、各々自分なりの答えを見つけ出してほしい。その答えが見つかった時、人は変わるのではないのでしょうか。一般社団法人 牛久青年会議所メンバー一人ひとりが変われば、LOMが変わります。LOMが変われば地域が変わります。その変化は少しずつかもしれないけれど、間違いなく地域に明るい変化をもたらすことでしょう。

2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 スローガン

# 率先垂範

～つなぐ心ひとつに～



## 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 職務分掌

### ◎総務広報委員会

- 1) 総会、理事会議の設営、運営
- 2) 例会セレモニーの運営
- 3) ホームページ、各種SNSの運営、管理
- 4) 会員名簿、名刺の作成
- 5) 各事業の撮影
- 6) 備品の管理、把握
- 7) 外部への広報活動
- 8) 卒業式の企画、運営の補助
- 9) 事務局・財政局の補助

### ◎事務局

- 1) 正副理事長会議の設営、運営
- 2) 理事会議、正副理事長会議資料の取り纏め
- 3) 議事録の作成、配信、管理
- 4) 事前意見シートの作成、配信、管理
- 5) 連絡事項の発信、発送、受取、管理
- 6) 役員、公務スケジュールの把握
- 7) 月間予定表の作成
- 8) 関連諸大会のLOM内设営、各事業への動員
- 9) 新入会員の事務処理、必要備品の手配
- 10) 総務広報委員会への協力
- 11) 備品の管理、把握
- 12) 一般社団法人 牛久青年会議所の組織運営について共有できる事業の企画、運営
- 13) 卒業式の企画、運営
- 14) その他各委員会から配信要請があり専務理事が確認のうえ、必要と認めたものを配信

### ◎財政局

- 1) 財政審査会議の設営、運営
- 2) 財政審査会議資料の取り纏め
- 3) LOM予算、決算書の作成
- 4) 各委員会事業、備品購入等に関する予算の精査、把握
- 5) 通帳の管理、記帳及び入出金の管理
- 6) コンプライアンスのチェック
- 7) 総務広報委員会への協力
- 8) 一般社団法人 牛久青年会議所の組織運営について共有できる事業の企画、運営
- 9) 卒業式の企画、運営

◎未来拡大会議

- 1) 会員拡大事業の企画、運営
- 2) 会員研修事業の企画、運営
- 3) LOMに対し、会員拡大の発信、総括

◎次世代育成委員会

- 1) 次世代育成事業の企画、運営
- 2) 青少年の健全な育成に関わる事業の企画、運営
- 3) 青少年の積極的な交流及び現状把握

◎40周年準備委員会

- 1) 40周年事業開催にあたり事前準備、PRなどの告知
- 2) 40周年事業開催にあたり予算計画の把握、調査並びに実行
- 3) 40周年事業へ向け正会員意識向上が図れる企画、運営
- 4) その他、40周年事業準備に必要と認めたもの

◎アカデミーメンバー

- 1) うしくかっぱ祭りクリーンキーパーの企画、運営
- 2) 歴史を振り返る事業の企画、運営

◎卒業生メンバー

- 1) 活動意欲の増進に繋がる事業の企画、運営

◎共通

- 1) 会員拡大及び入会後のフォロー
- 2) エリアD間の交流
- 3) 後援、協力、共催依頼があり、審議可決した団体への運営支援
- 4) レクリエーションの企画、運営
- 5) うしくみらいエコフェスタへの運営支援
- 6) 京都会議、全国大会、サマーコンファレンス、茨城ブロック大会等、対外事業への積極的参加
- 7) 災害発生時、必要に応じ支援金及び人的支援の実施
- 8) JCルーム、その他使用箇所の定期清掃
- 9) 次年度への引継ぎ

2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所  
副理事長基本方針並びに委員会事業計画

## 会議体事業計画

未来拡大会議

議長 小山 大輔

第39代 美澤 貴人 理事長の下、未来拡大会議議長という大役を仰せつかり、誠に光栄に感じると共に、責務の重大さに身の引き締まる思いです。

一般社団法人 牛久青年会議所の正会員数は年々減少しております。このまま会員数が減少し続けると2025年には会員数が20名を下回るという大きな問題があります。来年、一般社団法人 牛久青年会議所は40周年という大きな節目を迎えます。40周年事業を盛大に執り行うためにも入会対象者の人口や職業を分析したデータに基づき、入会計画を作成し戦略的に会員拡大をしていくことが重要です。事業の縮小を食い止め魅力ある一般社団法人 牛久青年会議所を存続させていくためにも、メンバー一人ひとりが拡大に対する意識を持ち、自らが率先して行動していく必要があります。

2月例会では、メンバー全員がリーダーとなり、多様性を尊重しメンバーが積極的に青年会議所運動に関与できる環境を作り出すために必要なスキルを学ぶ機会を提供し、かつ青年会議所運動に必要な巻き込み力、人間力を学ぶ例会を実施いたします。

6月例会では、笑顔がもたらす効果を用いて強固な組織にするために必要なことは何かを学んでいただきます。青年会議所に限らず、会社やプライベートでも辛いことや厳しいことを乗り越えなければいけないことはたくさんあります。その苦しみの先にあるのが本当の喜びや楽しさ、嬉しさだと思います。青年会議所の一員ということに誇りを持ち、楽しさをより多くの方に共感していただけるような笑顔と絆を育む例会を実施いたします。

結びに、明るい未来に向けて未来拡大会議はメンバー一丸となり、会員拡大に邁進していく所存でございます。皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 副理事長基本方針

次世代育成委員会  
担当副理事長 永井 洋介

- ・次世代を担う青少年が健全に成長するための機会を提供
- ・他団体と連携を図り、地域の方々と子供たちに対して郷土愛を醸成

## 委員会事業計画

次世代育成委員会  
委員長 久原 康太

第39代 美澤 貴人 理事長の下、次世代育成委員会委員長という大役を仰せ つかり、誠に光栄に感じると共に、責任の重大さに身の引き締まる思いです。 文部科学省が令和2年9月に発表した「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」により、学校で過ごす時間や部活動が学校単位から地域単位へと民営化され大きく 変わってきています。学校や部活動を通してたくさんのことを学ぶことができましたが、その時間が少なくなり現代の子どもたちが喜びや達成感、悔しさを体験する機会も減っています。また、牛久市にはさまざまな祭りやイベントがあり、子ども たちが地域での思い出を増やすことができます。時代が大きく変化する今、新しい 環境を作りあげて子どもたちの今後の成長の場を提供していかなければなりません。そのため、地域・学校・行政との連携や協同が今まで以上に重要になります。

5月例会では、地域や行政と連携してスポーツを通し、子どもたちが喜びや達成感、悔しさを感 じることで、心身ともに健全に成長できる機会を提供します。

10月例会では、各関係諸団体との連携をより密なものとし、子どもたちの思い出に残るような事業を地域全体で行い、時代は変わっても子どもたちが地元牛久市 に郷土愛を持ち、牛久を愛する気持ちを伝播していく機会を提供します。

結びに、委員会メンバーが一丸となり、次世代の育成に取り組んでまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 副理事長基本方針

総務広報委員会

担当副理事長 石島 恵輔

- ・適切かつ円滑な総会や会議の設営、運営
- ・時代に即した発想で受け取る側が興味を持ち、楽しみ、共感できる広報活動

## 委員会事業計画

総務広報委員会

委員長 光武 健太

第39代 美澤 貴人 理事長の下、総務広報委員会の委員長という大役を仰せつかり誠に光栄と感じると共に責務の重大さに身の引き締まる思いです。

本年度の総務広報委員会では、1月と9月の定時総会を主管させていただきます。定時総会では一般社団法人 牛久青年会議所の1年間の方向性を知っていただく上で、最も重要な決議を行う場であるということを念頭に置き、メンバーの皆様には、その重要性を認識していただきます。

また、総務広報委員会では、理事会の設営、会員名簿の作成、各スケジュールの調整管理、情報の記録、備品の管理、SNSやホームページの更新等、事前準備を心掛け、各委員会と連携を図り、組織が円滑に運営できるように努めてまいります。

2025年度には40周年を迎える記念すべき年に向け、より多くの地域の皆様に青年会議所の活動を知っていただくために、SNSやホームページを活用し時代に即した発想で受け手側が活動を理解し、共感できるような広報活動を行ってまいります。

結びに、組織の運営に関わる立場として、その重要性をしっかりと理解し委員会メンバー一丸となり1年間精一杯努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 副理事長基本方針

40周年準備委員会

担当副理事長 伊藤 裕一

- ・未来に繋ぐための歴史を学び、周年事業の大切さを理解する場の提供
- ・牛久市の地域資源を活用し、地域市民へ40周年に向けた発信

## 委員会事業計画

40周年準備委員会

委員長 黒崎 雄太

第39代 美澤 貴人 理事長の下、40周年準備委員会委員長という大役を仰せつかり、誠に光栄に感じると共に、責務の重大さに身の引き締まる思いです。

私たち一般社団法人 牛久青年会議所は今年で39年を迎え、来年には40周年という大きな節目を迎えます。38年間の長い年月を紡いでこられた先輩諸兄姉の歴史と伝統を次世代に引き継ぐためには、まずは私たち一般社団法人 牛久青年会議所のメンバーが過去の周年の取り組みや事業を振り返り、理解する必要があります。

本年度40周年準備委員会におきましては、3月例会と8月例会を担当させていただきます。

3月例会では、先輩諸兄姉をお招きしメンバーが過去の事業について学ぶ機会を設け、一般社団法人 牛久青年会議所の今後について、メンバー一人ひとりが事業の大切さを理解し、未来に繋いでいくという心構えを養う事業を構築してまいります。

8月例会では、牛久市を代表する地域資源を活用し、地域市民を巻き込み、地域に住み暮らす人々が交流する機会を提供いたします。一般社団法人 牛久青年会議所が牛久市の新たな時代の先駆けとして地域の中心となり運動を起こすことで、来年迎える40周年に向けていいスタートが切れるように努めてまいります。

結びに、委員会メンバー一丸となり、40周年に向けて、メンバーと先輩諸兄姉の中継役となり、そして地域市民に向けて力強く発信し、今後の未来を創っていけるように邁進してまいりますので1年間よろしくお願い申し上げます。

## 副理事長基本方針

アカデミーメンバー  
担当副理事長 伊藤 裕一

- ・歴史を振り返る中で、地域連携の重要性を理解し、市民に青年会議所の可能性を発信

## 委員会事業計画

アカデミーメンバー  
総括責任者 佐藤 晃輔

第39代 美澤 貴人 理事長の下、アカデミーメンバー総括責任者という大役を仰せつかり、誠に光栄に感じると共に、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

私たちアカデミーメンバーは、まだまだ経験が浅く、またコロナ禍で活動と運動の制限がありました。これからさまざまな経験をしていく中でまずは、アカデミーメンバーが一般社団法人 牛久青年会議所のこれからを担う立場を自覚する必要があります。そして、先輩諸兄姉が作り上げた歴史を再度振り返る中で、一般社団法人 牛久青年会議所の活動や運動のやりがい、楽しさを知ってもらうとともに、地域連携の重要性についての認識を深めることが求められます。

7月例会では、アカデミーメンバーが主体となり、歴史を振り返りながら地域との連携を深め、統一して行動していく中で、牛久市や牛久市民に、一般社団法人 牛久青年会議所が希望を与えられるような事業を構築してまいります。

結びに、アカデミーメンバーを総括する立場として、その重要性を理解しメンバー一同邁進していく所存でございますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 基本方針

担当専務理事 吉田 貴一

- ・卒業生から仲間の大切さを伝える機会の提供

## 卒業メンバー事業計画

総括責任者 山口 徹

第39代 美澤 貴人 理事長の下、卒業生メンバーの総括という大役を仰せつかり、誠に光栄に感じると共に、責務の重大さに身の引き締まる思いです。過去に比べて会員数が減少している今、一人ひとりが協力し合える絆の深い組織になる必要があると思います。

11月例会では、今後を担っていくメンバーへ青年会議所活動の楽しさを実感してもらい、ひとりではできないことも仲間とならできるということを再確認し、「仲間の大切さ」を伝え、絆を深め、活動意欲の増進に繋がる機会を提供させていただきます。その中で、青年会議所活動はもちろんのこと、私生活においても苦楽をともにできるような深い関係を築き、卒業生メンバー、現役メンバーともに一生の思い出に残るような事業を構築してまいります。

結びに、卒業生メンバー一丸となり精一杯取り組んでまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 専務理事基本方針

担当専務理事 吉田 貴一

- ・組織の中核としての円滑な運営及び財政の管理
- ・組織運営について共有できる事業の企画、運営
- ・卒業生の功績を称え感謝の気持ちを伝える卒業式の開催

## 委員会事業計画

事務局・財政局  
局長 大西 敦

第39代 美澤 貴人 理事長の下、事務局・財政局局長という大役を仰せつかり、誠に光栄に感じると共に責務の重大さに身の引き締まる思いです。

事務局・財政局は、正副理事長会議並びに財政審査会議の設営、議事録の作成、スケジュールの管理、会計の管理、各種連絡など組織を円滑に機能させるための基本的な事柄にしっかりと取り組むとともに、コンプライアンスのチェックを重要な職責と考え、運営を行ってまいります。また、組織の中核を担う事務局・財政局が誰よりも率先して行動することで一般社団法人 牛久青年会議所の更なる発展を目指してまいります。

4月例会では、一般社団法人 牛久青年会議所の組織運営や適切な予算の使い方、対外事業の意義について全メンバーで共有し、明るい豊かな社会の実現のために必要とされる組織のあり方をメンバー全員で考えるとともに、40周年に向けた運動展開へメンバー一丸となって邁進していくための気運を高める事業を開催いたします。

12月例会では、これまで決して平坦ではないJ・C生活を最後まで全力で走り抜け、一般社団法人 牛久青年会議所にとって大きな力となっていたいただいた多くの卒業生メンバーの功績を称え、最大級の感謝の気持ちが伝わる卒業式を開催いたします。

結びに、事務局・財政局が全メンバーと密に連携し、基本となる業務をしっかりと行うことで、一般社団法人 牛久青年会議所の更なる発展に繋がるよう、1年間邁進する所存ですので、皆様のご支援、ご協力の程よろしく願いいたします。

2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 収支予算

2024年度 一般社団法人牛久青年会議所 総会計正味財産増減計算書(案)

作成者 事務局・財政局長 大西 敦  
 適用期間 2024年1月1日から2024年12月31日  
 (単位:円)

科目	当年度
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	2,526,000
正会員会費	2,486,000
入会金	200,000
年会費	2,286,000
特別会員入会金	40,000
特別会員年会費	0
② 雑収入	200,000
受取利息	0
その他雑収入	200,000
③ 他会計からの繰入金	0
特別会計(40周年記念事業準備資金からの繰入金)	0
特別会計(災害義援金からの繰入金)	0
経常収益計	<b>2,726,000</b>
(2) 経常費用	
① 事業費	680,000
未来拡大会議(2024)	96,000
次世代育成委員会(2024)	225,000
総務広報委員会(2024)	73,000
40周年準備委員会(2024)	170,000
卒業生(2024)	48,000
事務局・財政局(2024)	47,000
アカデミーメンバー(2024)	21,000
② 管理費	1,043,759
通信運搬費	
電話代	80,000
運搬代	18,000
消耗品費	178,260
コピー用紙・インク代	3,500
図書・研修費	0
印刷製本費	198,000
業務委託費	36,675
渉外費	88,736
雑費	758
支払手数料	5,000
水道光熱費	45,000
地代家賃費	389,830
③ 負担金	701,574
日本JC負担金(基本額)	30,000
日本JC負担金(付加金)	155,000
JCI負担金	76,024
国際協力資金	62,050
機関誌購読料(We Believe)	86,500
地区協議会負担金	24,000
ブロック協議会負担金	104,000
ブロック協議会ブロック大会負担金	72,000
ブロック協議会会議負担金	0
日本JC負担金(出向分)	40,000
国際アカデミー負担金	0
ブロック周年祝い負担金	24,000
LOM周年祝い負担金	0
京都会議負担金	8,000
常磐線東京駅乗り入れ推進協議会負担金	10,000
公開討論会実行委員会協賛金	0
牛久市国際交流協会負担金	10,000
④ 他会計への繰入金支出	300,667
40周年記念事業資金への繰入金支出	300,000
設備・什器資金への繰入金支出	667
ブロック大会準備金への繰入金支出	0
経常費用計	<b>2,726,000</b>
当期経常増減額	<b>0</b>
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	2,881,541
一般正味財産期末残高	2,881,541
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
当期指定正味財産増減額	300,667
指定正味財産期首残高	3,405,866
指定正味財産期末残高	3,706,533
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>6,588,074</b>

2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 予算(案)

作成者 事務局・財政局長 大西 敦  
 通用期間 2024年1月1日から2024年12月31日  
 (単位:円)

【第1部:本会計】		2023年度予算	2024年度予算(案)	増減	摘要
I	事業活動収支の部				
1.	事業活動収入				
①	入会金収入				
	正会員入会金収入	200,000	200,000	0	入会予定者10名×20,000円
	特別会員入会金収入	160,000	40,000	△ 120,000	特別会員予定者1名(根本翔平)×40,000円
	入会金収入計	360,000	240,000	△ 120,000	
②	会費収入				
	正会員年会費収入	2,686,000	2,286,000	△ 400,000	34名(正会員24名+入会予定者10名)
	特別会員年会費収入	0	0	0	
	会費収入計	2,686,000	2,286,000	△ 400,000	
③	事業収入				
	委員会事業会計収入				
	登録料収入	0	0	0	
	広告料収入	0	0	0	
	販売収入	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	
④	雑収入				
	受取利息収入	0	0	0	
	その他雑収入	200,000	200,000	0	シニアクラブからの支援金
⑤	他会計からの繰入金収入				
	特別会計からの繰入金収入	0	0	0	
	事業活動収入計	3,246,000	2,726,000	△ 520,000	
2.	事業活動支出				
①	事業費支出				
	事業費支出				
	人財発掘委員会(2023)	223,000	0	△ 223,000	
	明るい未来創造委員会(2023)	223,000	0	△ 223,000	
	組織基盤委員会(2023)	64,000	0	△ 64,000	
	牛久沼活性化会議(2023)	223,000	0	△ 223,000	
	専務理事(2023)	202,000	0	△ 202,000	
	事務局・財政局(2023)	24,000	0	△ 24,000	
	アカデミーメンバー(2023)	53,000	0	△ 53,000	
	未来拡大会議(2024)	0	96,000	96,000	2月例会、6月例会
	次世代育成委員会(2024)	0	225,000	225,000	5月例会、10月例会
	総務広報委員会(2024)	0	73,000	73,000	1月例会、9月例会
	40周年準備委員会(2024)	0	170,000	170,000	3月例会、8月例会
	卒業生(2024)	0	48,000	48,000	11月例会
	事務局・財政局(2024)	0	47,000	47,000	4月例会、12月例会
	アカデミーメンバー(2024)	0	21,000	21,000	7月例会
	事業予備費支出				
	事業費支出計	1,012,000	680,000	△ 332,000	
②	管理費支出				
	通信運搬費支出				
	電話代支出	106,400	80,000	△ 26,400	NTT(2023.12~2024.11)電報代省く、プロバイダ(DCN)
	運搬代支出	25,000	18,000	△ 7,000	切手代他
	消耗品支出	106,360	178,260	71,900	新入会員バッチ・プレート代(10名)、卒業生横断幕、卒業生記念品(6名)、ミニゴング
	コピー用紙・インク代支出	3,500	3,500	0	
	印刷製本費支出	199,000	198,000	△ 1,000	特別会員用の手帳代 148名(特別会員数147名+23年度卒業生1名)×1,000円、手帳デザイン費50,000円
	業務委託支出	36,675	36,675	0	ドメイン料金7,500円(2024.1~12)、役員変更登記料金29,175円
	渉外費・支援金等準備資金	103,736	88,736	△ 15,000	慶弔費40,000円、電報代23,736円(総会・周年)、支援金等準備資金、京都会議並びに全国大会祝儀(土浦:5,000円、竜ヶ崎:5,000円、茨城南:5,000円、常総:5,000円、つくば:5,000円)×1
	雑支出	758	758	0	変更登記時源泉徴収復興特別所得税
	支払手数料支出	5,000	5,000	0	
	水道光熱費支出	45,000	45,000	0	
	地代家賃支出	388,488	389,830	1,342	1ヵ月31,472円×12ヵ月、イス、テーブル代12,166円
	管理費支出計	1,019,917	1,043,759	23,842	
③	負担金支出				
	日本JC会費(基本額)	30,000	30,000	0	年当初の正会員数が正会員1名から50名までは30,000円、51名からは25名増すごとに15,000円加算
	日本JC会費(付加金)	180,000	155,000	△ 25,000	28名×5,000円+6名×2,500円
	JCI会費	79,846	76,024	△ 3,822	34名×2,236円
	国際協力資金	71,175	62,050	△ 9,125	34名×1,825円
	機関誌購読料(We Believe)	101,500	86,500	△ 15,000	34名分
	地区協議会会費	26,500	24,000	△ 2,500	24名×500円+10,000円(基本金)+4名×500円
	ブロック協議会会費	119,000	104,000	△ 15,000	24名×3,000円+20,000円(基本金)+4名×3,000円
	ブロック協議会負担金	87,000	72,000	△ 15,000	24名×3,000円
	ブロック協議会会議費	40,000	0	△ 40,000	
	ブロック大会登録料	0	0	0	
	日本JC負担金	20,000	40,000	20,000	規則審査会議:2名(篠木・大西)×20,000円
	サマーコンファレンス負担金	0	0	0	
	ブロック周年祝い金	29,000	24,000	△ 5,000	24名×(1LOM×1,000円)石岡
	LOM周年祝い金	0	0	0	
	京都会議登録料	8,000	8,000	0	
	常磐線東京駅乗り入れ推進協議会 会費	10,000	10,000	0	
	公開討論会実行委員会協賛金	100,000	0	△ 100,000	
	牛久市国際交流協会会費	10,000	10,000	0	
	負担金支出計	912,021	701,574	△ 210,447	
④	他会計への繰入金支出				
	40周年記念事業資金への繰入金支出	300,000	300,000	0	【第2部:40周年記念事業準備資金会計】
	災害義援金への繰り入れ支出	0	0	0	【第3部:災害義援金支払会計】
	設備・什器資金への繰入金支出	2,062	667	△ 1,395	【第4部:設備・什器会計】
	他会計への繰入金支出計	302,062	300,667	△ 1,395	
	事業活動支出計	3,246,000	2,726,000	△ 520,000	
	事業活動収支差額	0	0	0	
II	投資活動収支の部				
1.	投資活動収入				
	投資活動収入計				
2.	投資活動支出				
	特定資産取得支出				
	周年事業積立資産取得支出				
	投資活動支出計				
	投資活動収支差額				
III	予備費支出				
	当期支出計	3,246,000	2,726,000	△ 520,000	
	当期収支差額	0	0	0	
	前期繰越収支差額	2,778,790	2,881,541	102,751	
	次期繰越収支差額	2,778,790	2,881,541	102,751	

## 【第2部：40周年記念事業準備資金会計】

(単位：円)

科目	2023年度予算	2024年度予算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1 繰入金収入				
① 一般会計繰入収入				
一般会計繰入収入	300,000	300,000	0	LOM周年積立金
② 特別会計繰入収入				
特別会計繰入収入	0	0	0	
繰入金収入計	300,000	300,000	0	
2 資産運用収入				
① 受取利息収入				
受取利息収入	0	0	0	
② 雑収入				
雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	0	0	
当期収入計 (A)	300,000	300,000	0	
II 支出の部				
1 繰入金支出				
① 一般会計繰入支出				
② 特別会計繰入支出				
繰入金支出計	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	300,000	300,000	0	
前期繰越収支差額	3,105,130	3,405,199	300,069	
次期繰越収支差額	3,405,130	3,705,199	300,069	

## 【第3部：災害義援金支払会計】

(単位：円)

科目	2023年度予算	2024年度予算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1 繰入金収入				
① 一般会計繰入収入				
一般会計繰入収入	0	0	0	
② 特別会計繰入収入				
特別会計繰入収入	0	0	0	
繰入金収入計	0	0	0	
2 資産運用収入				
① 受取利息収入				
受取利息収入	0	0	0	
② 雑収入				
雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	0	0	
当期収入計 (A)	0	0	0	
II 支出の部				
1 繰入金支出				
① 一般会計繰入支出				
② 特別会計繰入支出				
繰入金支出計	0	0	0	
2 義援金支出				
義援金支出	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	0	0	0	
前期繰越収支差額	240,353	240,358	5	
次期繰越収支差額	240,353	240,358	5	

## 【第4部：設備・什器会計】

(単位：円)

科目	2023年度予算	2024年度予算(案)	増減	摘要
I 収入の部				
1 繰入金収入				
① 一般会計繰入収入				
一般会計繰入収入	2,062	667	△ 1,395	
② 特別会計繰入収入				
特別会計繰入収入	0	0	0	
繰入金収入計	2,062	667	△ 1,395	
2 資産運用収入				
① 受取利息収入				
受取利息収入	0	0	0	
② 雑収入				
雑収入	0	0	0	
資産運用収入計	0	0	0	
当期収入計 (A)	2,062	667	△ 1,395	
II 支出の部				
1 繰入金支出				
① 一般会計繰入支出				
② 特別会計繰入支出				
繰入金支出計	0	0	0	
当期支出計 (B)	0	0	0	
当期収支差額 (A) - (B)	2,062	667	△ 1,395	
前期繰越収支差額	33,011	58,846	25,835	
次期繰越収支差額	35,073	59,513	24,440	

議案提案書

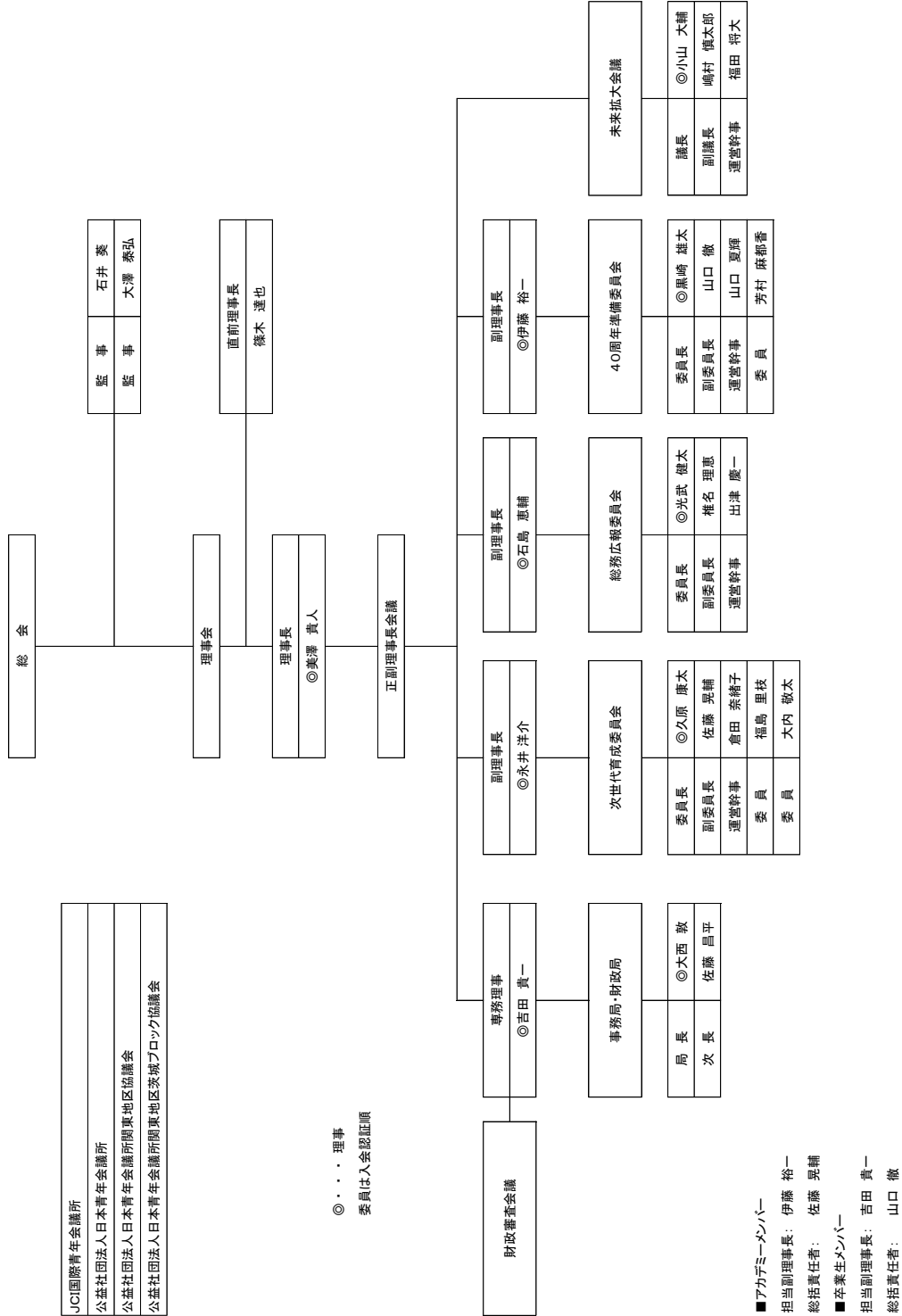
議案名 その他

## 報告事項

- (1) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 組織図
- (2) 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 月例会主管スケジュール
- (3) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 出向者報告
- (4) 2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生の言葉



2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 組織図



## 2024年度 一般社団法人 牛久青年会議所 月例会主管スケジュール

担当月	例会	レクリエーション・他事業・対外事業	
1月	総務広報委員会		京都会議(京都) 茨城ブロック協議会合同開講式(茨城南)
2月	未来拡大会議		
3月	40周年準備委員会		
4月	事務局・財政局	事務局・財政局 (シニアクラブ交流レクリエーション)	
5月	次世代育成委員会		ASPAC(カンボジア)
6月	未来拡大会議		
7月	アカデミーメンバー		サマーコンファレンス(横浜)
8月	40周年準備委員会		
9月	総務広報委員会	スタッフ構成メンバー (他団体交流レクリエーション)	茨城ブロック大会記念式典・記念事業(日立)
10月	次世代育成委員会		全国大会(福岡) 世界会議(台湾)
11月	卒業生メンバー		茨城ブロック協議会合同開講式(茨城南)
12月	事務局・財政局 (協力:総務広報委員会)		

(その他)

※後援、協力、共催依頼に対し、審議可決した団体への運営支援

※災害発生時、必要に応じた支援金及び人的支援の実施

2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 出向者報告

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員長 大西 敦

2023年度、私は、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員長として出向させていただきました。出向を後押ししていただいた篠木理事長を始めと致しますLOMの皆様には、心より御礼申し上げます。

国を思う心の育成委員会では、主権者教育、防災、安全保障の3つをテーマに掲げ、運動を展開いたしました。5月には、つくば市において「市長を唸らせろ！白熱首長教室2023」を開催し、盛況となりました。防災に関しては、9月に県北地域での豪雨災害に際し、茨城ブロック協議会として高萩市に入り、支援活動を行わせていただきました。安全保障については、9月のブロック大会において、日本における地政学の第一人者である奥山真司氏をお招きし、こちらの講演も好評をいただくことができました。

今回の出向により、県内各地の志を同じくするメンバーの方々と深く関わることで、一般社団法人 牛久青年会議所の今後に繋がる関係性を築くことができ、とても貴重な1年となりました。この経験を、LOMに還元し、2024年度さらには40周年に活かしていけるよう今後も邁進してまいりたいと思います。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

総括幹事 黒崎 雄太

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に総括幹事として出向させていただきました。茨城ブロック協議会に出向の経験が少ない私に務まるのか不安でしたが大西委員長や委員会メンバーに支えられて会議の運営や、委員会の連絡などを行うことができました。

5月には「市長を唸らせろ！ 白熱首長教室2023」を開催し、つくば市内在学の中学生たちに主権者意識を醸成する事業を開催させていただきました。9月の茨城ブロック大会では「世界の未来が見えてくる～今こそ知りたい地政学～」では自国の安全保障を考える事業を開催し、奥山真司氏様をお呼びしての講演を行い参加者に安全保障の大切さを理解していただくことができました。そして、1年間を通して防災を推進する試みを委員会として行いました。総括幹事という委員会の中心として1年間活動できたことが、自分の中で多くの事柄に触れ学びが多い有意義な時間となりました。最後にこのような機会を与えて頂いた篠木理事長をはじめ、LOMのメンバーの皆様にお詫びと感謝を申し上げ出向報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

会計幹事 根本 翔平

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に出向させて頂きました。

「市長を唸らせろ！ 白熱首長教室」や「いばらきハイスクール議会」などに携わらせていただきました。おかげさまで国を思う心が育成されました。また、ハイスクール議会の預金通帳が昨今の振り込め詐欺のせいで作成まで3ヵ月もかかり、大変だったのを覚えています。

委員会の思い出では、電車で笠間に行ったり、首長教室での打ち上げや日立での懇親会、12月の忘年会で記憶を無くしたりと多くのメンバーに多大なるご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございませんでした。ラストイヤーにこの様な貴重な経験をさせて頂きました牛久青年会議所 篠木理事長、国を思う心の育成委員会 大西委員長、本当にありがとうございました

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

運営幹事 美澤 貴人

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会の運営幹事として出向させて頂きました。

事業構築にあたり、竜ヶ崎JCメンバーはじめ、茨城県内メンバーと新たな出会いをいただき、そして活動を通じ新たな気づきをいただきながらLOMとは違ったブロックのスケールメリットを感じるとともに、貴重な経験をさせて頂きました。

我LOMから出向をしている大西委員長をはじめ、多くの同LOMメンバーと共に協力しあい、この1年間を通し、国を守るために必要な知識や知見を学ぶことができました。

その経験を胸に今後の事業についてしっかりとした目的意識を持ち、邁進していく所存でございます。そして、この出向で得た成果を更に今後へと活かし、自身の成長、LOMの成長へと繋げていきたいと思っております。

最後になりますがこのような機会を与えていただき、貴重な経験をさせて頂いているのも第38代篠木 達也 理事長をはじめLOMの皆様へ感謝を申し上げ、出向者報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員 大澤 泰弘

2023年度は、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員として出向させていただきました。

日常生活では考える機会が多くはない主権者意識、防災減災意識、国防意識について、この委員会に出向したからこそ考えることが出来ましたので、良い機会をいただいたと思っています。

中でも特に印象深いのは5月に行われた「市長を唸らせろ！白熱首長教室2023」。つくば市の中学生・高校生が地元になにが必要か考え、プレゼンする姿はとても素晴らしいものでした。学生が参加する事業としては8月に行われた「ハイスクール議会」というものもあり、そこでも学生が一所懸命に事業に取り組んでいただきました。大人になってからも色々考えることは出来ますが、やはり学生のうちから地域に今後何が必要なのか、どうしていくべきなのかを考える機会を提供するという事は非常に意味のあることだと思いました。

2023年度は終わりをむかえ、自分がどこまで出来たのかは分かりませんが、出向により多くの経験をさせていただいたことに感謝し、出向者報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員 久原 康太

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員として出向させていただきました。

事業に参加させていただきLOMとはまた違ったブロックのスケールメリットを感じることができました。

また、他LOMのメンバーと交流することができ、茨城県内に多くの知り合いができました。

毎回参加は出来ませんでしたが、参加することで多くのことを得られました。

この経験を活かして来年の活動をしていければと思います。

以上、出向報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員 光武 健太

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員として出向させていただきました。しかしながら、その機会を有意義に活かすことはできず、委員会の活動に参加することができませんでした。このような状況ではありますが、この機会を無駄にせず今後のJC活動とLOMへ活かせるように努めて参ります。最後に、このような出向の機会をいただいたことに深く感謝を申し上げ、出向報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員 飯泉 成美

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員として出向させていただきました。しかしながら、私自身の時間の調整ができず、なかなか委員会活動に参加することができませんでした。

今後また、このような機会をいただければ、積極的に時間を確保して活動に少しでも参加し、多くの学びや経験を通して、今後活かしていければと思います。このような貴重な機会を与えていただきまして感謝申し上げます。以上、出向者報告とさせていただきます。

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会

出向報告

国を思う心の育成委員会

委員 出津 慶一

本年度、公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 国を思う心の育成委員会に委員として出向させていただきました。残念ながら私自身の時間の調整ができず、なかなか委員会活動に参加することができませんでした。

今後はこのような機会をいただければ、積極的に時間を確保して活動に少しでも参加し、多くの学びや経験を通して、今後に活かしていければと思います。このような貴重な機会を与えていただきまして感謝申し上げます。以上、出向者報告とさせていただきます。



2023年度 一般社団法人 牛久青年会議所 卒業生の言葉

## 卒業を迎えて

根本 翔平

牛久青年会議所の皆様への深い感謝の気持ちを表したいと思います。この会議所に入会させていただき、多くのことを学び、成長する機会を得ました。ここでの経験は、私の人生において計り知れない価値があります。

多くの例会やレクリエーションを通じて、地域社会への貢献を目指してきました。それらの活動は時に困難でしたが、委員会のメンバーや仲間の支えと協力があったからこそ、乗り越えることができました。この経験は、私がこれから直面するであろうあらゆる挑戦に対して、大きな自信と勇気を与えてくれました。

また、会議所のメンバーの皆様との絆は、私にとってかけがえのない宝物です。皆様と共に過ごした時間、共に学んだこと、共に乗り越えた試練は、永遠に残ります。

私は卒業しますが、牛久青年会議所での学びや経験は、これからの人生の指針となります。そして、皆様との繋がりは、私が新たな道を歩む上での力強いサポートに必ずなります。

ラストイヤーに監事という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いで2023年を迎えたのを覚えています。話をいただいたときは不安で、自分にできるのだろうか?とも思いましたが、篠木理事長の熱い思いに少しでも報いることが恩返しになると思い、自分なりに精一杯活動させていただきました。また同期監事には尊敬する一石先輩がいつも隣にいてくださり、非常に頼もしく、また色々と学ばせていただきました。ありがとうございました。

最後に、牛久青年会議所の皆様に心からの感謝を申し上げます。そして、牛久青年会議所のさらなるご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

9年間ありがとうございました。